

2026 年 7 月 31 日

「日建連表彰 2026」 「土木賞」12 件および「BCS 賞」15 件 全 27 件の受賞案件を決定

一般社団法人日本建設業連合会（会長：押味至一（鹿島建設 会長）、以下「日建連」）は、2026 年 7 月 28 日に開催した日建連表彰委員会において、「日建連表彰 2026」の受賞案件として、土木賞 33 件、BCS 賞 75 件の応募の中から、「第 7 回土木賞」12 件（特別賞 2 件を含む）および「第 67 回 BCS 賞」15 件の全 27 件を決定しました。



「日建連表彰」：60 年の長きにわたり優れた建築物を表彰してきた「BCS 賞」、および、生活、経済を支える社会基盤である土木構造物の施工プロセスを重視する新たな「土木賞」の二つにより、我が国の建築物の伝統と社会基盤の存在価値を顕彰し、広く後世に残すことを目的に、2019 年に創設された表彰制度です。

・土木賞

毎年、優良なプロジェクト・構造物を表彰することにより、土木に係わる事業企画の質及び計画・設計、施工、環境、維持管理、その他土木技術の進歩向上を図り、もって良好な土木資産を創出し、わが国の国民生活と産業活動の基盤の充実に寄与することを目的とします。

・BCS 賞

毎年、優良な建築物を表彰することにより、建築に係わる事業企画の質及び計画・設計、施工、環境、維持管理その他建築技術の進歩向上を図り、もって良好な建築資産を創出し、わが国の文化の進展と地球環境の保全に寄与することを目的とします。

受賞案件の詳細についてはウェブサイトにて紹介しています。

＜日建連表彰特設サイト＞

<https://www.nikkenren.com/sougou/award.html>



＜本件に関する報道関係者お問い合わせ先＞

一般社団法人 日本建設業連合会 総合調整グループ 広報担当 遠藤 : koho@nikkenren.or.jp

＜本件に関する一般お問い合わせ先＞

一般社団法人 日本建設業連合会

土木賞 : 土木グループ(五十嵐・北浦 : igarashi@nikkenren.or.jp, kitaura@nikkenren.or.jp)

BCS 賞 : 建築・安全環境グループ(佐藤・齋藤 : r.sato@nikkenren.or.jp, m.saito@nikkenren.or.jp)

表彰全般 : 総合調整グループ(遠藤・江川 : endo@nikkenren.or.jp)

■日建連表彰2026 受賞案件一覧（五十音順）

【第7回土木賞】12件（特別賞2件含む）

工事名	所在地
R3 西湘海岸岩盤型潜水突堤整備工事	神奈川県中郡大磯町
大阪駅前地下道東広場改築プロジェクト	大阪府大阪市
北九州響灘洋上ウインドファーム	福岡県北九州市
喜連瓜破橋大規模更新工事	大阪府大阪市
熊本 57 号滝室坂トンネル新設工事	熊本県阿蘇市
JR 御茶ノ水駅改良工事	東京都千代田区
秋芳鉱業 棧橋延伸工事	山口県長門市
信越線新潟駅付近高架化工事	新潟県新潟市
千五沢ダム再開発事業	福島県石川郡石川町
北港テクノポート線インフラ部整備工事	大阪府大阪市
－ 特別賞 －	
五島洋上ウインドファーム	長崎県五島市
特定廃棄物埋立処分事業に係る詰替・搬出プロジェクト	福島県内全域

【第67回BCS賞】15件

建物名	所在地
あきた芸術劇場ミルハス	秋田県秋田市
大阪避雷針工業神戸営業所	兵庫県神戸市
小千谷市 ひと・まち・文化共創拠点 ホントカ。	新潟県小千谷市
香川県立アリーナ	香川県高松市
京都大学下鴨休影荘（湯川秀樹博士旧宅）	京都府京都市
Daikin Amica Karuizawa	長野県北佐久郡軽井沢町
TODA BUILDING	東京都中央区
虎ノ門アルセアタワー	東京都港区
長崎スタジアムシティ	長崎県長崎市
なでしこ芸術文化センター	兵庫県神戸市
ニコン 本社／イノベーションセンター	東京都品川区
庭の床 福武トレス F ギャラリー	岡山県岡山市
藤田美術館	大阪府大阪市
水戸市民会館	茨城県水戸市
YKK AP 技術館	富山県黒部市

※ 詳細は別紙を参照

■日建連表彰2026 都道府県別受賞件数

秋田県	茨城県	福島県	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	富山県
1 件	1 件	2 件	4 件	1 件	2 件	1 件	1 件
京都府	大阪府	兵庫県	岡山県	山口県	香川県	長崎県	熊本県
1 件	4 件	2 件	1 件	1 件	1 件	2 件	1 件

■日建連表彰2026 選考過程及び概要

－ 第7回土木賞 －

今年度で第7回を迎える土木賞には、北海道から九州の全国各地から33件の応募がありました。選考委員10名による第一次選考（書類による選考）を経て、第二次選考（技術専門委員による現地調査及び応募者によるプレゼンテーション）にて厳正な審査が行われ、12件のプロジェクト・構造物（特別賞を含む）を決定しました。

今年度の受賞プロジェクトの特徴として、第1回～6回と同様、土木賞のコンセプトである「施工プロセス」の視点から様々な課題に取り組んだプロジェクトが選定されました。工種別には、トンネル、ダム、橋梁、鉄道、洋上風力発電施設、港湾・海岸施設と幅広いプロジェクトが選ばれ、地域別には、北海道、中部、四国を除く各地域で満遍なく選出されました。

各案件とも、その案件の有する課題を克服するために関係者が一丸となって取り組んだ「施工プロセス」において、新工法の採用、自動化施工やプレキャスト化など様々な工夫による工期短縮の実現、安全性の確保、周辺住民や環境等への配慮などが評価されました。また、施設の老朽化に伴う維持・更新系のプロジェクトが増加傾向にあり、インフラメンテナンスの重要性が表れています。

－ 第67回BCS賞 －

今年度で第67回を迎えるBCS賞には、75件の応募がありました。建物用途は事務所ビル（17件）が最多、次いで、学校施設（13件）、複合施設（12件）、スポーツ施設、文化会館（各4件）、住宅、福祉施設（各3件）、官公庁舎等施設、博物館、美術館、研究所、保養所、工場（各2件）、資料館・文学館、劇場、商業施設、病院・医療施設、研修施設、駅・空港・ターミナル、歴史的建造物（各1件）となっています。

BCS賞の選考では、選考委員12名による第一次選考を実施し、通過した作品に対して、選考委員による現地調査と学識委員による専門分野評価を実施します。現地調査における建築主、設計者、施工者等からの実際の作品に即した説明や質疑を踏まえ、選考委員全員による合議での厳正かつ詳細な審査が行われ、受賞作品15件を決定しました。

BCS賞の特色の一つは建築主、設計者、施工者による「三位一体」を重視するところにありますが、今回も、建築主の熱い想いを設計者、施工者がその技術や叡智を結集して具現化した作品が多くありました。

また昨年に引き続き、東京一極集中から地方分散の傾向にあり、BCS賞の裾野の広がりを窺わせる結果となっています。

■日建連表彰2026 表彰式・祝賀会

日 時：2026年11月27日（金）

表彰式：16：00～17：35

祝賀会：17：45～

※時間は変動の可能性あり

会 場：ホテルニューオータニ東京（東京都千代田区紀尾井町4-1）

■日建連表彰2026 選考委員

(敬称略)

【第7回土木賞】

氏名	所属
木村 亮	京都大学
岩波 基	(株)岩波地下構造技術士事務所
田島 芳満	東京大学
小島 優	国土交通省
野中 賢	(株)日経B P
多田 智	(一社)建設コンサルタント協会
西澤 格	(一社)日本建設機械施工協会
市原 栄二	日建連表彰委員会土木部会
伊藤 寿章	日建連表彰委員会土木部会
滝川 龍誠	日建連表彰委員会土木部会

【第67回BCS賞】

氏名	所属
饗庭 伸	東京都立大学
秋元 孝之	芝浦工業大学
井上 宏	(株)久米設計
金田 充弘	東京藝術大学
手塚 由比	(株)手塚建築研究所
中村 純	(株)大林組
中山 貴	(株)石本建築事務所
野口 貴文	東京大学
原田 哲夫	(株)竹中工務店
藤本 裕之	清水建設(株)
宮城 俊作	(株)プレイスメディア
矢吹 清一	戸田建設(株)